

■ 医療従事者の負担軽減及び処遇改善について

当院では医療従事者の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っています。

- ◆地域の他の保険医療機関との連携などの外来縮小の取組
- ◆チーム医療の推進
- ◆医療従事者間の役割分担推進
- ◆医師事務作業補助者の配置
- ◆特定看護師（診療看護師）の配置
- ◆外来クラーク、病棟クラーク、手術室クラークの配置
- ◆通訳スタッフ（英語・中国語）の配置
- ◆短時間正規雇用職員の活用（育児介護のための勤務時間短縮）
- ◆妊婦や育児介護のための夜勤免除、配置部署の配慮
- ◆院内保育所の設置
- ◆連続当直を行わない勤務体制の実施
- ◆病棟夜勤看護師の3名配置体制、仮眠2時間の確保
- ◆電子カルテ・オーダーリングシステムによる業務効率化
- ◆クリティカルパスの導入
- ◆テンプレートの活用

令和7年5月1日



学校法人国際医療福祉大学
国際医療福祉大学三田病院
病 院 長